

旅費等請求書②<宿泊料・特殊事情> (弁護・付添・被害者共通)

書式4-B⑥ H30.4.1版

事件番号 年()第 号

提出日

弁護士名 登録番号

【 枚中 枚目】

宿泊料請求欄 ※宿泊の事実を疎明する資料を添付。

1	宿泊日		宿泊地		
---	-----	--	-----	--	--

【宿泊を要した理由】 ※①～④のいずれか該当する項目(枠内)に必要事項を記載。

①当日発では期日(公判等)に間に合わない

期日開始時刻	☐ AM ☐ PM (:)	※ 期日開始時刻よりも前に、接見・面会、関係者との打合せ等を行った場合は、左記に当該活動の開始時刻を記載。
--------	--	---

②宿泊をしないと、事務所(自宅)へ戻るのが困難であった

目的地の滞在時間	☐ AM ☐ PM (:)	～	☐ AM ☐ PM (:)
----------	--	---	--

③接見(打合せ)相手から時間の指定があり、当日発では間に合わない
または宿泊をしないと、事務所(自宅)へ戻るのが困難であった

☐ 相手からの接見(打合せ)指定時刻 ☐ 接見(打合せ)の終了時刻	☐ AM ☐ PM (:)
--	--

※いずれかの該当項目に✓を付けてください

④その他(自然災害、交通機関のトラブル等)

具体的事情	
-------	--

2	宿泊日		宿泊地		
---	-----	--	-----	--	--

【宿泊を要した理由】 ※①～④のいずれか該当する項目(枠内)に必要事項を記載。

①当日発では期日(公判等)に間に合わない

期日開始時刻	☐ AM ☐ PM (:)	※ 期日開始時刻よりも前に、接見・面会、関係者との打合せ等を行った場合は、左記に当該活動の開始時刻を記載。
--------	--	---

②宿泊をしないと、事務所(自宅)へ戻るのが困難であった

目的地の滞在時間	☐ AM ☐ PM (:)	～	☐ AM ☐ PM (:)
----------	--	---	--

③接見(打合せ)相手から時間の指定があり、当日発では間に合わない
または宿泊をしないと、事務所(自宅)へ戻るのが困難であった

☐ 相手からの接見(打合せ)指定時刻 ☐ 接見(打合せ)の終了時刻	☐ AM ☐ PM (:)
--	--

※いずれかの該当項目に✓を付けてください

④その他(自然災害、交通機関のトラブル等)

具体的事情	
-------	--

特殊事情報告欄 ※通常とは異なるルートを通らざるを得ない事情があった場合に記載。

A	該当移動日		※ 特殊事項を具体的に記載ください (例)〇〇有料道路での事故があり、迂回せざるを得なかった (例)〇〇電車事故のため、タクシーを利用せざるを得なかった
	特殊事情		

B	該当移動日		※ 特殊事項を具体的に記載ください (例)〇〇有料道路での事故があり、迂回せざるを得なかった (例)〇〇電車事故のため、タクシーを利用せざるを得なかった
	特殊事情		